

顔の見える木材での家づくり 情報交換会

(新木場会場)

開催のお知らせ

主催：木構造振興株式会社



「顔の見える木材での家づくり」の推奨グループは、今年度の選定により新たに15グループ加わり、総数で65グループとなりました。いずれのグループも国産材や地域材、並びにその地域の自然素材や技術を用いた地域型の家づくりを実践しているグループであり、その活動は、住宅の質の向上と国産材の利用拡大に大きく貢献するものです。そこで、こうしたグループによる活動をさらに促進し、「顔の見える木材での家づくり」の普及と新たな活動グループの結成促進を図るため、下記により情報交換会を開催することといたしましたので、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

開催概要

日時 平成23年3月10日(木) 13:00～16:00
場所 木材会館(新木場)7階ホール
住所 東京都江東区新木場1-18-8 TEL:03-5534-3111
参加費 無料(定員120名)

【プログラム】

12:30 受付開始
13:00 開会の挨拶
13:10 顔の見える木材での家づくり活動紹介
① 福島会場代表：日光地区木材流通研究会 齋藤正氏
② 東京会場代表：木の家だいすきの会 鈴木進氏
③ 名古屋会場代表：大井川の木で家をつくる会 三浦泰典氏
④ 大阪会場代表：(2月16日情報交換会開催後決定)
⑤ 福岡会場代表：熊本の山の木で家をつくる会 古川保氏
14:00 基調講演
演題：「地域型家づくりへの期待」
講演者：芝浦工業大学 名誉教授 三井所清典氏

(休憩 10分)
15:00 パネルディスカッション
テーマ：「地域型家づくりの実践と可能性」
コーディネーター：三井所清典氏
パネラー：顔の見える木材での家づくりグループ 5名

(質疑応答 10分)
15:50 平成22年度選定「顔の見える木材での家づくり」
推奨グループ(15グループ)の紹介
16:00 閉会

平成22年度「顔の見える木材での家づくり」推奨グループ

情報交換会(福島会場)

藍社の家ネットワーク

新住宅システム開発協同組合

宮古・下閉伊モノづくり
ネットワーク林産部会

「みやぎ版住宅」タウンプロジェクト

ふくしま家づくりネットワーク

福島県木造技術開発協同組合

八溝杉の家づくり協同組合

家造りを考える会

日光地区木材流通研究会

八溝の家づくりグループ

群馬西毛の家協同組合

情報交換会(東京会場)

木の家だいすきの会

ちばの山を愛する家造りネット

さんむフォレスト

和美研究会

一般社団法人 ワークショップ「き」組

青ヒバの会

協同組合 匠の会

天然住宅グループ

木の家づくりネットワーク

(株)神工舎建築工房・
(有)太田材木店グループ

神奈川の木で家をつくる会

加茂の住まいを考える会

越後にいきる家をつくる会

山梨の木で家をつくる会

協同組合
山梨県産材健康住宅研究会

情報交換会(名古屋会場)

北信濃の森と匠を活かす
家づくり研究会

信州の家は信州の木で
工房信州の家づくり

木曽のヒノキで家をつくる会

信濃の心を繋ぐ家づくりグループ

大井川の木で家をつくる会

一般社団法人 富士山木造住宅協会

特定非営利活動法人
矢作川流域材で家造る会

穂の国の森から始まる家づくりの会

三河自然素材家づくり研究会

協同組合上之保デカ木住宅センター

かしもひのき建築協同組合

made in 南飛騨・元気がでる家

東白川村 Forestyle(フォレストスタイル)

協同組合あすみ住宅研究会

情報交換会(大阪会場)

トヤマ ウッド ネットワーク

安曇川流域・森と家づくりの会

「京北の木で家をつくらう」
ネットワーク

吉野の杜ネットワーク

木の家をつくる会

龍神住宅株式会社

NPO法人 もく(木)の会

SSDプロジェクトユニオン

ひょうご木のすまい協議会

住環境システム協同組合

讃岐の舎づくり倶楽部

新日本建設株式会社・
日野林業グループ

TSウッドハウス協同組合

嶺北材ブランド化協議会

土佐の木の家づくり協議会

一般社団法人
高知県中小建築業協会

情報交換会(福岡会場)

住まいづくりの会

安成工務店・エコビルド・トライウッド

耳納杉産直ネットワーク

熊本山の山の木で家をつくる会

熊本の杉・天然乾燥研究会

「生地の家」職人'ネットワーク

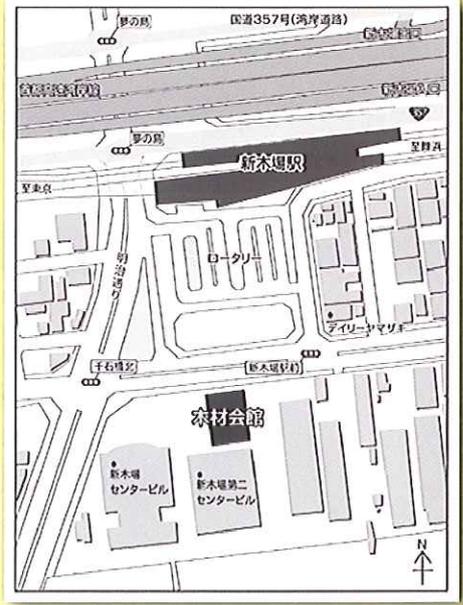
諸塚村産直住宅推進室

日向の国の木で健康住宅をつくる会

屋久島大屋根の会



(新木場駅)
地下鉄有楽町線
JR京葉線
りんかい線



三井所清典 氏

講師のプロフィール

現在株式会社アルセッド建築研究所代表取締役、芝浦工業大学名誉教授。NPO木の建築フォーラム代表理事。木のま・木のいえ推進フォーラム幹事。木造建築の技術の普及や地域に根づいたすまい・まちづくりの支援活動を推進している。代表作に「宮崎県木材利用技術センター」の施設設計があり、中越地震被災地の山古志を中心とした中山間地型復興住宅の計画設計に貢献した。

参加申込書 (FAX番号 03-3585-5598)

所属先	
職名・氏名	
所属先住所	
所属先電話	